生涯学習・社会教育関係職員研修講座【東青地区研修】

令和7年5月13日(火)13:00～15:00　県総合社会教育センター　受講者24名

1　内容

【テーマ】「業務軽減につながるICTの利用について」

【講　師】ディーシーティーデザイン

代　表　　蝦名(えびな)　晶子(あきこ)　氏

【経　歴】

2004年に「ディーシーティーデザイン」を設立。Webサイトや紙媒体の企画から制作・活用提案・継続的な運用支援を行っている。クリエイター向けのセミナー講師のほか、経営者向けの講演なども行っている。「伝えるチカラで地域と人をつなぐ」をモットーに、効果的なPR方法を常に模索している。

【講義要旨】

○効果的な情報発信において、読み手の脳に負担をかけないことが、情報にありふれた時代のおもてなしです。

○チラシやポスターを作成する際に、最初に考慮すべき重要な要素は「６Ｈ４Ｗ」です。

When	いつ
Where	どこで
Who	誰が
Whom	誰に向けて
What	何を
Why	なぜ

How	どのように
How much	いくらで
How many	どれだけ
How long	スケジュール

○色がもつイメージを損なわないように使い方や配置場所を工夫することで、より効果的なチラシやポスターが作成できます。

○広報活動においては、Canvaやchat GPT等のICTツールを活用して、業務の効率化と軽減を図りましょう。

2　受講者の感想

・ICTをフル活用すれば業務時間の短縮に確実につながると思いました。今後、活用できるものは積極的に取り入れていきたいと思いました。

・広報誌の担当となっていたので、今回の内容はどれもタイムリーでとても勉強になりました。

・これまでは広報の締切にとらわれ、情報の受け手に対して、どのような情報をどのように周知するかという、基本的な視点が抜けていたことを思い知らされました。「広報」の視点からの情報周知について、大変勉強になりました。